

時に整備されました。山頂からは、瀬戸内海、日本海など360度の雄大な眺望が楽しめます。

Q441 関門トンネル人道の下関側・門司側のエレベーターホールにあるスタンプを押すともらえる記念証の名前は何でしょう？

- ①関門TOUHA！記念証 ②関門TUUKA！記念証
- ③関門TOPPA！記念証 ④関門TUUKOU！記念証
- ⑤関門HOKOU！記念証

答え ③関門TOPPA！記念証

解説 関門海峡の両側でスタンプを押して、JR下関駅、新下関駅、門司港駅の観光案内所に持って行き、アンケートに回答するとプレゼントされます。

《長 府》

🎯 Q442 源平壇之浦合戦で、息たえだえに岸辺に泳ぎ着いた平家の武将が、磯辺に湧き水を見つけ口にするると真水で、さらにもう1口飲もうとしたところ、その水は海水にかわっていたという平家伝説があります。さて、この伝説はなんと呼ばれているでしょうか。

- ①平家の真水 ②平家一杯水 ③平家命の水
- ④平家末期の水 ⑤平家の塩水

答え ②平家一杯水

解説 源平壇之浦合戦で深手を負い、息もたえだえに岸辺に泳ぎ着いた平家の武将が水溜りを見つけ、一口飲んだら真水だったが、もう一口飲もうとしたら塩水になっていた、という伝説です。現在、前田の海岸に石標が立ち、赤い鳥居と井戸囲いを目にすることができます。い

まも元旦の若水として赤間神宮の神前に供えられます。

Q 443 明治天皇の行在所あんざいしよにもなった長府毛利邸の説明で、正しいのはどれでしょうか。

- ①長府毛利邸は、長府毛利家15代当主の毛利元敏が東京から下関に帰住し、この地を選んで建てた邸宅です。
- ②明治36年（1903）に完成した後、大正8年（1919）まで長府毛利家の邸宅として使用されました。その間、明治35年（1902）11月には、明治天皇が熊本で行なわれた陸軍特別大演習を御視察の際に、往路復路とも行在所となりました。御宿泊の間は現在も残されており、釘隠しには菊の御紋章が付いています。
- ③敷地は約4千坪、現在の建坪約160坪、（当初は300坪）、現在は22部屋です。主な庭園は書院庭園と池泉回遊式そして枯山水で、落ち着いた風情が味わえます。なお書院庭園、枯山水などには陰陽石が置かれています。
- ④表門を入れて右側には多羅葉たらよう（葉書はかきの木）と榎なぎ（竹柏）があります。
- ⑤常陸宮華子妃殿下の母・久子様は元敏公の曾孫に当ります。長府在住の頃は、この毛利邸から豊浦幼稚園に通い、大正7年（1918）卒園しています。後に津軽家へ嫁がれました。華子妃殿下も、この毛利邸に御越しになっておられます。

答え ②

解説 ①毛利元敏もととしは14代当主です。③敷地約3千坪。④表門を入れて左側たらように、多羅葉（葉書はかきの木）と榎なぎがあります。⑤久子様は元敏公の孫になります。

長府毛利邸は紅葉の名所でもあり、観光客で賑います。各部屋に生けてある花や、お茶のサービスもあり長府散策の途中に一息つける所です。敷地内には茶室「淵黙庵えんもくあん」があります。明治時代に島根県津和野町堀家で建てられたもので、平成16年（2004）に下関市が寄贈を受け、現在地に移築しました。常陸宮華子妃殿下は平成5年

(1993) 8月7日、長府毛利邸と功山寺に御越しになりました。なお、この長府毛利邸では映画「長州ファイブ」の撮影も行われました。

🎧 Q444 長府の町に彩を添える小川で、初夏は蛍が舞い、川沿いの道は散策路としても最適。この川の名前は、神功皇后が天神地祇の御神助を祈願され、用いた祭壇や祭具を流されたことにちなむと伝えられています。さてこの川の名前はなんですか。

- ①祭壇川 ②祭具川 ③壇具川 ④神功川 ⑤豊浦宮川

答え ③壇具川

解説 長府の町の土堀のある小路と壇具川沿いの道が、心落ち着かせてくれる散策路です。この川の名前は、神功皇后が天神地祇の御神助を祈願され、用いた祭壇や祭具を流されたことにちなむと伝えられています。この道は、長府観光会館に駐車した観光客が、ゆったりと季節を楽しみながら功山寺に向う路でもあります。

🎧 Q445 長府博物館には、長府毛利家の遺品や明治維新関係を中心に多数の資料を収蔵しています。このなかで維新後の体制を示した「新政府綱領八策」は大変貴重なものですが、これを起草したのはだれでしょうか。

- ①高杉晋作 ②桂小五郎 ③坂本龍馬 ④西郷隆盛
⑤勝海舟

答え ③坂本龍馬

解説 長府功山寺境内の一画にある長府博物館は、元々桂弥一が建立した長門尊攘堂で、長府毛利家の遺品や坂本龍馬起草の「新政府綱領八策」など、幕末明治期を中心に多数の資料を収蔵展示しています。また、傍らには明治維新を中心とした国事に命をかけた人々を供養するため、桂弥一が立てた塚「万骨塔」もあります。

Q 446 長府博物館の前身は、桂弥一かつらやいちが萬骨塔ばんこつとうと同じ昭和8年（1933）10月20日に造った長門尊攘堂ながと ぞんじょうどうです。これは吉田松陰が京都に尊攘堂を造るよう、ある人物Aに手紙で依頼したのが発端です。20数年後その手紙を別の人物Bが偶然発見し、京都に尊攘堂を造ります。そしてBから桂弥一かつら やいちに、長門にも尊攘堂を造るよう依頼がありました。AとBは誰でしょうか。（左がA、右がB）

- ①久坂玄瑞しなかわ やじろう、品川彌二郎
 ②高杉晋作、野村靖
 ③入江九一いりえ くいち、野村靖
 ④入江九一、品川彌二郎
 ⑤吉田稔磨よしだ としまろ、山田彰義

答え ④入江九一、品川彌二郎

解説 吉田松陰が京都に尊攘堂（勤皇志士の霊を祀り、尊皇攘夷を眼目とした教育施設・大学校）を造るよう、門下生の入江九一に手紙で依頼します。日付は安政6年（1859）10月20日、つまり松陰が江戸伝馬町牢獄で処刑される一週間前です。入江は禁門の変で討死し、松陰の依頼に応えることは出来ませんでした。20数年後、品川彌二郎が偶然その手紙を水戸で発見し、明治20年（1887）京都尊攘堂を創設しました。品川は桂弥一へ、長門にも尊攘堂を造るよう依頼。

昭和5年（1930）10月27日、松陰の祥月命日に尊攘堂建設を決意した桂弥一は、昭和7年（1932）2月26日、品川彌二郎33回忌に起工式を行い、昭和8年（1933）10月20日（松陰の手紙の日付）、84歳のとき尊攘堂と萬骨塔の竣工式を行ないました。尊攘堂建設の目的は、桂弥一が記した「尊攘堂並二萬骨塔建設由来」の碑にある通り「京都の尊攘堂と同様、維新前後における勤皇志士の霊を祀り、毎年その祭典を執行し、極力志士に関する資料遺墨遺品を集め、陳列して公衆の観覧に供し、前賢先哲を追懐し、国民の士気を鼓舞振作する」ため、つまり勤皇志士を手本とした日本の良き精神気魄きはくを鼓舞振作するという、社会教育のためでした。当初の尊攘堂は、内部の正面中央に祭壇を設け、明治天皇御聖影や吉田松陰、品川彌二郎の銅像などを安置していました。また有栖川宮熾仁親王が書かれ

た「尊攘」の扁額^{へんがく}も掲げていました。

Q 447 長府博物館の隣には、乃木将軍の親友であった桂弥一^{かつらやいち}が、尊攘堂と同じ昭和8年（1933）10月20日に造った萬骨塔^{ばんこつとう}があります。桂弥一が萬骨塔を造った主な目的は何でしょうか。

- ①平和祈念
- ②乃木将軍の鎮魂
- ③日本国のために尽力した無名の人の霊を祀り、永久に国民的感謝の気持を表す。
- ④日本国のために尽力した有名人の霊を祀り、永久に国民的感謝の気持を表す。
- ⑤歴史上有名な名所史蹟や有名人にゆかりの石を集め、社会教育の場とする。

答え ③

解説

長府博物館の前には、桂弥一が自ら碑文を書いた「尊攘堂並二萬骨塔建設由来」の碑があり、萬骨塔の前には同様の「萬骨塔の碑」があります。その碑文によれば、桂弥一が萬骨塔を造った主な目的は「日本国のために尽力した無名の人の幽魂を祀り、永久に吾等の子孫とともに国民的感謝の気持を表すため」という意味のことを記しています。原文の一部。「萬骨塔ハ皇國ノ爲ニ盡シタル古今無名ノ士ヲ祀ル所ナリ」「茲ニ此ノ塔ヲ建テ、無名ノ士ノ幽魂ヲ祀リ、永久ニ吾等ノ子孫ト與ニ國民的感謝ノ意ヲ表セムトス」

萬骨塔は平和記念の為に造られたと思っている人もいますが、誤りです。全国各地のゆかりの地から寄進された石が並び、国県名のみ刻まれた石は、無名の人の霊石。その間に有名な偉人や旧蹟の霊石があります。萬骨塔の名称は「一将功成りて万骨枯る」という唐の詩からとっています。多くの部下の死により、一将功成ったような、親友乃木大将の苦衷に対する鎮魂の思いも込められているような気がします。

明治天皇御製碑（萬骨塔の前に建つ）

「國の爲心も身をも砕きつる 人のいさををたづねもらすな」

Q 448 明治維新を中心に国事に捧げた勤皇の士の靈を慰めるために建立した万骨塔。その中に、東京のパン屋・木村安兵衛の石もあります。さてこのパン屋さんが日本で最初につくったパンはなんでしょうか。

- ①アンパン ②ミルクパン ③アンドーナッツ ④カレーパン
⑤クリームパン

答え ①アンパン

解説 明治維新を中心とした国事に命を捧げた勤皇の士の靈を供養するために、長府の篤志家・桂弥一が、昭和8年（1933）10月に建立したものです。塚は高さ7.7m、周囲40.9mで、全国から集められた自然石が据えられています。塚の側には、「一将功成って万骨枯る」の碑があります。この石の中には、アンパンをつくり売り出した木村屋の木村安兵衛の名を刻んだ石もあります。木村安兵衛は明治2年（1869）に東京の芝日陰町（現在の新橋駅辺り）にパン屋「文英堂」を日本人として初めて開業。その後店名を木村屋と改め、尾張町を経て、銀座に店を移しました。ここで息子の英三郎は、西洋のパンと日本の餡が組み合わさったアンパンを作りました。桂弥一は乃木希典と同じく軍人志望でしたが、脚気に悩まされ軍人になることをあきらめました。脚気はビタミンB1の欠乏で発症しますが、その予防にパンを食することを知った桂弥一が木村屋と親しくなったといういきさつがあります。

🌟 Q 449 長府には江戸時代の風情を残す小道がたくさんあります。乃木神社横の土塀に囲まれた細い通りには、名前がついていますが、その名前は何でしょうか。

- ①古江小路 ②長府小路 ③乃木小路 ④横枕小路

⑤縦枕小路

答え ④横枕小路

解説 長府は江戸時代の長府毛利藩の城下町です。現在も残る武家屋敷の練塀の続く小路は、古き時代の佇まいを感じさせ、情趣あふれています。この練塀がある小路で代表的なものは、古江小路と横枕小路です。古江小路は、長府毛利邸から海側に向っていく小路で、菅家長屋門もあり、続く練塀とともに城下町らしい風情を醸し出しています。また、横枕小路は、乃木神社の横の狭い小路。両側に練塀が続き、江戸時代にさかのぼってしまったような感覚に陥る所です。

● Q 450 長府毛利藩の家老格^{にしゆきなが}の西運長の屋敷跡を整備した廻遊式日本庭園は、池を中心に書院・茶屋・あずまやがあり、四季折々の草花が楽しめます。この庭園はなんという名前でしょうか。

- ①長府庭園 ②長府黒門庭園 ③西家庭園 ④毛利庭園
⑤城下町庭園

答え ①長府庭園

解説 平成5年(1993)5月に開園した長府庭園は、長府毛利藩の家老格であった西運長の屋敷跡。小高い山を背にした約31,000㎡の敷地には、池を中心に書院、茶屋、あずまやが残され、かつての静かな佇まいが今日まで保たれています。園内には、桜、松、ツツジ、紅葉、菖蒲のほか、池の水を利用した滝と流れがあり、四季折々ゆったりと庭園美が楽しめる廻遊式日本庭園です。

Q 451 大正7年(1918)5月、中華民国の政治家孫文^{そんぶん}は日本に亡命し、阿弥陀寺町の料亭「大吉楼」に「中山樵」の変名で潜伏します。そのとき大吉楼を訪ねた田中隆に孫文は、田中の支援を感謝して白絹に揮毫し、これに添えて四粒^{はす}の蓮の実を、熨斗袋に入れて贈りました。白絹^{きこう}に揮毫した文字は何でしょうか。

- ①至誠感神 ②三民主義 ③民族獨立 ④中日友好
⑤國民革命

答え ①至誠感神

解説

田中隆と孫文は大正2年（1913）頃から関係があったらしい。海運会社「田隆汽船」を興し巨万の富を築いた田中は、孫文からの革命援助の申し入れに、当時の金額で3百万円と汽船長府丸を即座に提供しました。その後田中家は衰えますが、孫文から贈られた四粒の蓮の実は大切に守られ、田中隆の四男隆盛が蓮博士大賀一郎に発芽育成を依頼します。昭和37年（1962）千葉県の東京大学農学部付属緑地実験所で、四粒のうち一粒が発芽し「孫文蓮」と名付けられました。平成6年（1994）「孫文蓮」は田中隆ゆかりの地、長府の長府庭園へ植えられ、毎年7月中旬から8月にかけて淡紅色の花をつけています。この蓮は夜明けと共に咲き始め、早朝に満開となり午後閉じる。2・3日繰返し、4日目にはすべての花弁を落として花托かたたくとなります。

Q452 下関市立美術館の外壁は白い凹凸のあるタイルで覆われています。これは光の角度によって、何かの模様に見えるように意図されたものです。何の模様でしょうか？

- ①モザイク ②さざなみ ③ダイヤモンド ④市松 ⑤漁火

答え ②さざなみ模様

解説

三方を海に囲まれた下関ならではの工夫で、乳白色の凹凸タイルで仕上げられた外壁が、光の角度によってさざ波のような絵模様をつくりだします。設計監理は下関市土木建築部建築課です。

Q453 下関市立美術館は、下関出身の実業家・河村幸次郎が、自身のコレクションを市に寄贈したことが美術館設立のきっかけの一つになりました。彼が残した言葉が美術館の庭にある碑に刻まれています。「藝術

は〇〇のたべもの。」〇〇に入る言葉はなんですか？

- ①努力 ②感性 ③魂 ④愛情 ⑤人類

答え ③魂

解説

河村幸次郎は明治34年（1901）8月11日下関市赤間町で生まれました。旧制豊浦中学校（長府にある現在の豊浦高等学校）を大正8年（1919）卒業。大正10年（1921）山口県で初の「海峡オーケストラ」を結成。作家武者小路実篤、画家藤田嗣治、声楽家三浦環・藤原義江、作曲家山田耕作やヘレン・ケラーなどと親交を重ねながら芸術文化を楽しみました。戦後、上京し培った芸術の目と心で次々と美術品を収集。河村コレクションは「数千点」と言われています。1983年（昭和58年）11月18日開館した下関市立美術館の名誉館長となり、この美術館への寄贈した作品は岸田劉生や梅原龍三郎など268点に上ります。昭和62年（1987）8月13日、河村氏がよく話していた“芸術は魂のたべもの”という文字が刻まれた碑が市立美術館の屋外で除幕されました。

🎯 Q 454 王司の乃木浜にある乃木浜総合公園には、多目的グラウンドがあり、あるスポーツによく利用されています。何のスポーツでしょうか。

- ①サッカー ②野球 ③ゴルフ ④水泳 ⑤バレーボール

答え ①サッカー

解説

乃木浜2丁目にある乃木浜総合公園は、野鳥観察所大型遊具のある子ども広場、芝生広場、水と親しむ親水広場のほか、天然芝のグラウンドの多目的グラウンドがあり、サッカー、ラグビーなどのスポーツ及び各種イベントに利用できます。サッカーでは2面が使用でき、附属施設として更衣室4室、ミーティングルーム2室もあり、サッカーの大会によく利用されています。

Q 455 本州最西端の競艇場として知られる下関競艇場ですが、そのマスコットキャラクターの名前は何でしょう？

- ①シーボー ②モノボー ③シモボー ④セキボー ⑤フグボー

答え ①シーボー

解説 下関競艇場のマスコットキャラクター「シーボー」は海賊をイメージしたキャラクターです。

《山陰海岸－綾羅木・豊浦・豊北》

🗺️ Q 456 西日本屈指の弥生遺跡として知られる綾羅木郷遺跡の遺物などを中心に、下関市の縄文・弥生時代の遺物を展示しているのはどこでしょう。

- ①綾羅木ミュージアム ②綾羅木考古館
③綾羅木郷博物館 ④考古博物館 ⑤弥生ミュージアム

答え ④考古博物館

解説 平成7年（1995）5月に綾羅木郷遺跡に隣接して開設された博物館です。綾羅木郷遺跡を中心に下関地域の遺跡で発掘され遺物を展示。弥生時代にこの地で始まった農耕文化の様子や竪穴式住居の再現など、古代の状況がわかる仕組みとなっています。博物館のそばには、若宮古墳もあります。

Q 457 下関の吉見の沖合約7kmの響灘に浮かぶふたおいしま蓋井島には古くからの儀式を伝える「山ノ神神事」があり、4か所ある「山ノ神」の森は、国の重要有形民俗文化財に、神事は無形民俗文化財に指定されています。ところで、平成21年（2009）国土交通省主催の行事で「山ノ神神事」が全国百件の中選ばれ認定書を受けました。さて、この認定書の名称はどれでしょう？